

市立伊丹病院 臨床研究に関する情報提供

研究課題名	食道腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）の治療後経過に関する多施設共同後ろ向き研究
研究の対象	2005年5月1日から2012年12月31日までに、市立伊丹病院消化器内科において、早期食道癌と診断された患者さん
研究目的・方法	食道癌の治療後の経過を明らかにするために、臨床情報を後ろ向きに調査します。
研究期間	2018年5月11日から2024年3月31日
研究に用いる試料・情報の種類	『研究の対象』で記載した患者さんの診療情報を電子カルテから抽出し、臨床情報（臨床経過、予後）を調査します。 患者さんの診療情報のなかに含まれる、お名前、生年月日、カルテ番号、等、ご本人を特定しうる個人情報については、匿名化を行い、情報が外部に漏れないように厳重に管理、保管します。また、研究成果が公表される場合にも、患者さんが特定されないように取り扱います。
外部への試料・情報の提供	大阪大学へのデータの提供は、オンラインで実施し特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表施設：大阪大学 消化器内科学 責任者 竹原 徹郎 研究分担施設：大阪大学 消化器内科学 関連施設
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 研究責任者・照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 兵庫県伊丹市昆陽池 1-100 市立伊丹病院 消化器内科 病院長 筒井 秀作 TEL 072-777-3773
作成日・版	2022年1月27日 ver1.2